

## 富谷市地域公共交通計画(素案)に係るパブリックコメントに対する市の考え方について

1. 意見の募集期間 令和7年2月7日(金)から令和7年2月26日(水)
2. 計画案閲覧方法 市ホームページ、富谷市企画部企画政策課交通政策推進室、富谷市各出張所
3. パブリックコメント提出者 5名(17件)
4. 意見の概要と市の考え方 下表のとおり

番号	大項目	ページ	関連項目	意見の概要	市の考え方
1	5. 公共交通の目標達成に向けた施策	55～67	施策①:新たな軸となる基幹公共交通の整備	<p>ロープウェイ計画の需要は、富谷市の公共交通機関を使用して通勤している方や学生中心にあると思う。</p> <p>しかし、他方面からの富谷市への需要については、現在の富谷市のロープウェイ計画の範囲では厳しいかと思う。</p> <p>病院計画の早期実現や大規模商業施設、大企業誘致(成田地域)が急務だと思う。そこの整備を同時に進めながら、ロープウェイ計画の実現へ頑張って欲しい。</p>	<p>「施策①:新たな軸となる基幹公共交通の整備」を最重要施策として捉えており、令和7年度は「都市型自走式ロープウェイ」の基幹公共交通としての有用性の調査なども含めた、導入可能性調査を実施する予定としています。</p> <p>また、基幹公共交通の整備においては、施設整備、観光振興などのまちづくりと一体的となった整備を検討しています。</p>
2				<p>ロープウェイ計画は面白いと思う。せっかくだから観光目的でも活用できないか。</p> <p>「とみやど」まで伸ばし、とみやどをもっと魅力的にする。</p> <p>また、文化施設、体育施設への導線なども必要。</p>	<p>「施策①:新たな軸となる基幹公共交通の整備」を最重要施策として捉えており、基幹公共交通の整備及び、路線バスも含めた多様な交通が選択できるよう、施設整備、観光振興などのまちづくりと一体的となった整備を検討しています。</p>
3				<p>ロープウェイを活用しての富谷市アピールを今からしていく必要があると思う。ロープウェイ導入までの道のりをSNS等で発信して頂きたい。</p> <p>ホリエモン等、数々の有名人が関心を持っておられるのでコラボや取り上げられるような話題発信をお願いしたい。</p>	<p>「施策①:新たな軸となる基幹公共交通の整備」の施策を進めていく中で、適宜、情報発信を行うことも検討しています。</p>
4				<p>ロープウェイは強風時に使用できないのでは。今後のメンテナンスなどを考えると難しいのかなと思う。観光地でもよくロープウェイが止まっている。</p>	<p>「都市型自走式ロープウェイ」の開発業者が公表している資料においては、風速30m/秒以下であれば運行可能とされています。</p> <p>令和7年度は上記も踏まえて「都市型自走式ロープウェイ」の基幹公共交通としての有用性の調査なども含めた、導入可能性調査を実施する予定としています。</p>
5				<p>ロープウェイ施策での懸念は泉中央まで時間がかかることだと思う。</p> <p>明石台↔泉中央までは現状の路線バスと同じく、20分程度で運行できるように検討いただきたい。</p>	<p>「都市型自走式ロープウェイ」の開発業者が公表している資料においては、最高時速36km/hでの運行が可能とされています。</p> <p>令和7年度は上記も踏まえて「都市型自走式ロープウェイ」の基幹公共交通としての有用性の調査なども含めた、導入可能性調査を実施する予定としています。</p>

番号	大項目	ページ	関連項目	意見の概要	市の考え方
6				<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちの代に負債を残すような計画は反対。</li> <li>・今の子供たちが富谷に残りたい。便利な交通手段にしてほしい。富谷って仙台にも行きやすいし、暮らしやすいと思える町作り。</li> <li>・地下鉄延伸などは予算が高額過ぎる。現実的ではない。</li> </ul>	<p>「施策①:新たな軸となる基幹公共交通の整備」を最重要施策と捉えています。 令和4年度においては、地下鉄の整備について調査を行いましたが、いただいたご意見も踏まえて、基幹公共交通の整備について検討をさせていただきます。</p>
7			施策①:新たな軸となる基幹公共交通の整備 施策②:バス路線の再編(民間路線バス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの路線で混むのは将監トンネルだと思う(混む時間は朝と夕方の通勤時間のみなので、そのために別の交通機関を整備するというのはどうなんだろうと思う)。</li> <li>・トンネルを拡張(バスのみ通れる優先道路作る)、トンネル上をそのまま泉中央に向かうバス道路を作る(バスのみ通れる)などしてはどうか。</li> <li>・優先道路を検討したうえでバスにも急行を作る。泉中央⇒明石台⇒成田⇒富谷市役所などポイントのみに停車するなどしてはどうか(住宅地が多いところや病院にバス停設置)。</li> </ul>	<p>「施策①:新たな軸となる基幹公共交通の整備」を最重要施策として捉えており、BRT(バス高速輸送システム)も基幹公共交通の選択肢の1つとして捉えております。 令和5年度においては、バス専用の地下道の整備について調査を行いましたが、いただいたご意見も踏まえて、基幹公共交通の整備について検討させていただきます。 また、「施策②:バス路線の再編(民間路線バス)」において、定時運行の妨げとなる幹線道路における渋滞対策について、関係機関・市町村との情報共有を図り、解消に向けた方策についても検討する旨を追記しています。</p>
8				<p>公共交通機関(電車・バス)等が少ないため自動車での通勤通学となり大渋滞となっていると思うが、まず、道路の整備(1車線を2車線、3車線などへ拡張、また、バスが通勤ラッシュ時に専用で走れる道路などを増設)をすることも大切な位置付けと思う。緊急車両が通過できないのが怖いし、新たな公共機関に着手する前にそういうインフラを整備することで少しは渋滞の解消に通じると思う。</p>	<p>「施策①:新たな軸となる基幹公共交通の整備」を最重要施策として捉えており、BRT(バス高速輸送システム)も基幹公共交通の選択肢の1つとして捉えております。 令和5年度においては、バス専用の地下道の整備について調査を行いましたが、いただいたご意見も踏まえて、基幹公共交通の整備について検討をさせていただきます。 また、「施策②:バス路線の再編(民間路線バス)」において、定時運行の妨げとなる幹線道路における渋滞対策について、関係機関・市町村との情報共有を図り、解消に向けた方策についても検討する旨を追記しています。</p>
9				<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の不便さは朝と晩の成田、明石台方面→泉中央、将監トンネルへの渋滞である。</li> <li>・今の道路を拡幅してバス専用道路は確保できないか。日中は道路空いていると思う。</li> <li>・将監トンネルを改修するのは難しいと思うので、トンネルの隣の側道を走行させる(仙台市との協議は必要)。</li> </ul>	<p>「施策①:新たな軸となる基幹公共交通の整備」を最重要施策として捉えており、BRT(バス高速輸送システム)も基幹公共交通の選択肢の1つとして捉えております。 令和5年度においては、バス専用の地下道の整備について調査を行いましたが、いただいたご意見も踏まえて、基幹公共交通の整備について検討をさせていただきます。 また、「施策②:バス路線の再編(民間路線バス)」において、定時運行の妨げとなる幹線道路における渋滞対策について、関係機関・市町村との情報共有を図り、解消に向けた方策についても検討する旨を追記しています。</p>

番号	大項目	ページ	関連項目	意見の概要	市の考え方
10			施策②:バス路線の再編(民間路線バス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスを自動運転(無人)で動かせば運転手不足が解消される。</li> <li>・日中のバスは定期運行ではなく、スマホから予約を入れて必要な時だけ運行することはできないか。技術的にはできると思う。</li> <li>・泉中央駅から出る終電バスが早すぎる。仙台市内で飲食して泉中央からタクシーで帰る人はどれだけいるか。終電のバスをもっと遅い時間に戻してほしい。</li> </ul>	「施策②:バス路線の再編(民間路線バス)」を掲げており、その中で利用者のニーズにあった運行経路や運行形態等について民間路線バス事業者と協議を行いながら検討してまいります。
11				<ul style="list-style-type: none"> <li>・仙台まで路線バスで通っている。帰りの路線バスの本数が少なく、時間に間に合わないことも多いため、別の路線を利用することがある。そうなると、バス停から家まで時間がかかる上に、帰りは通勤定期が適用されず、運賃を自己負担で払うことになる。</li> <li>・子供の保育園の迎えがギリギリとなるため、天気の良い日には自転車での通勤をしている。雨の日は、自家用車で泉中央に行くこともある。</li> <li>・冬期・雨天時のバスの遅れが大変困っている。仙台までの通勤に1時間～冬期は2時間かかることもあり、移動時間は短い方が好ましい。</li> </ul>	「施策②:バス路線の再編(民間路線バス)」を掲げており、その中で利用者のニーズにあった運行経路や運行形態等について民間路線バス事業者と協議を行いながら検討してまいります。
12			施策③:基幹公共交通の拠点となる交通結節施設の整備	(基幹公共交通に関して)明石台と泉中央だけだと、明石台に無断駐車が多くなって大変かと思う。現在も生協にとめて明石台2丁目あたりからバスに乗る人を良く見かける。	「施策③:基幹公共交通の拠点となる交通結節施設の整備」を掲げており、施策①の新たな軸となる基幹公共交通の整備にあわせ、明石台地区に、民間路線バス、市民バス、タクシー、パークアンドライド等に対応した交通結節点の整備を検討します。
13				明石台西停留所付近に駐車場や駐輪場を整備し、そこから公共交通への乗りかえが早くできると良いなと思っている。	「施策③:基幹公共交通の拠点となる交通結節施設の整備」を掲げており、施策①の新たな軸となる基幹公共交通の整備にあわせ、明石台地区に、民間路線バス、市民バス、タクシー、パークアンドライド等に対応した交通結節点の整備を検討します。
14			施策⑤:市民バスの再編	停留所は無くすことはできないと思うので、市民バスで誰も乗らない停留所とわかっている時間帯では、通過するなど工夫していいと思う。	「施策⑤:市民バスの再編」を掲げており、その中で利用者のニーズにあった運行経路や運行形態等について検討してまいります。
15			施策⑤:市民バスの再編 施策⑫:バス待ち環境の改善	市民バスは住宅密集地の乗降が多いと思うので、混む時間帯は増便して欲しい。満席で乗れない人が次のバスを待つことのないようにして欲しい(夏・冬、季節により体調不良の場合もあり、椅子もないため)。	「施策⑤:市民バスの再編」および「施策⑫:バス待ち環境の改善」を掲げており、その中で利用者のニーズにあった運行形態や、利便性向上を図るために設備について検討してまいります。

番号	大項目	ページ	関連項目	意見の概要	市の考え方
16			施策⑥:デマンド型交通の再編 施策⑦:ライドシェアの導入	高齢者や障がい者、自主的に運転免許証を返納した方などに特化した公共交通を取り入れてはどうか。介助や付添いも行えることで安心して利用できる公共交通機関として、富谷市のこれから超高齢社会の足になれると思っている。病院・買物送迎のみに特化した定期巡回サービスのようなイメージで事業者として加わることができたら、高齢者等に優しい町・富谷市のブランディングを高めることに一躍担うと思う。	「施策⑥:デマンド型交通の再編」および「施策⑦:ライドシェアの導入」を掲げており、高齢者や障がい者、運転免許証返納者が、日常的な買物や通院に使用できる交通手段についても検討してまいります。
17			施策⑨:短距離移動を支援する新たな交通の導入	・健康によいと思うので、自転車や徒歩の推進(明石台から泉中央までネックなのが、将監トンネルの上を通ることなので、トンネルに自転車道路、歩道を拡張)。	「施策⑨:短距離移動を支援する新たな交通の導入」を掲げており、交通結節点におけるシェアサイクルなどの小型モビリティの導入を検討してまいります。なお、将監トンネルに関するご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。